

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事		平成26年7月22日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪市西区新町1丁目1番17号		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） ナガセケムテックス株式会社 代表取締役社長 三橋 一夫
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001	
適用範囲	ナガセケムテックス株式会社 福知山事業所	
導入年月日	2006年 6月 19日	
認証番号	JCQA-E-0753	
基本方針	1. 環境関連法規、協定等その他の受入を決めた要求事項を厳守するとともに環境に対する汚染の予防に努めます。 2. 事業所内に適切な環境マネジメントシステムを構築しその運用と継続的な改善を行います。 3. 環境に対する基本理念と環境方針を事業所で働く全ての人の間で共有し、環境教育を通じて意識の向上を図ります。またこの基本理念と環境方針を社外に対して公表します。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1. 廃棄物の削減・リサイクル 2. 環境汚染防止 3. 新規技術開発・工程の見直しによる環境負荷の軽減 4. 省エネルギー活動の推進	
目標を達成するための取組の内容	1. 廃棄物の削減・リサイクル・・・試験消耗品の削減、廃液の内部処理、廃棄物のリサイクル（コンテナ） 2. 環境汚染防止・・・流出防止、溶剤ガス発生抑制 3. 新規技術開発・工程の見直しによる環境負荷の軽減・・・環境負荷軽減製品開発、廃水・廃油の自社処理 4. 省エネルギー活動の推進・・・省エネ活動にて取組	
目標を達成するための取組の進捗状況	1. 廃棄物の削減・リサイクル・・・試験消耗品の削減、廃液の内部処理、廃棄物のリサイクル（コンテナ）を実施中 2. 環境汚染防止・・・流出防止、溶剤ガス発生抑制について問題なし 3. 新規技術開発・工程の見直しによる環境負荷の軽減・・・環境負荷軽減製品、及び既存製品生産性UPを検討中、廃水、廃油の自社処理検討中 4. 省エネルギー活動の推進・・・省エネ活動にて取組 ・ 研究棟空調設備を省エネ型に更新 ・ 構内外路灯を水銀灯照明からHID照明へ変更	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初の計画通りに取り組むことができています。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について6カ月毎に確認を行っている。 これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境マネジメントレビュー ①システムが有効に機能しているか？ ⇒認証後8年が経過したが維持・更新審査も問題無く終了しており、マネジメントシステムは有効に機能していると判断。 ②システムの活動が実際の地球環境に貢献しているか？ ⇒第1、第2工場で共に廃棄物及びエネルギー削減の活動を行ってきた結果、事業所としては2012年度と比較し、廃棄物量において大幅な削減。また、エネルギー使用量は若干の増加があるものの、無駄な使用のない様、各部署目標を掲げ活動していることから地球環境に貢献していると考え。 ③環境方針や環境目標の変更の必要性 ⇒方針や目標は当事業所活動に適しているため、変更の必要は無いと判断する。 ④その他、各部署報告、次年度の取り組み・指示事項など	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。